



## Healthy

21世紀に入り更に人口の高齢化が進む中で、医療、介護、福祉などの社会保障制度をいかに長期的に安定した制度としていくかが課題となっています。

広野町では、保健や医療の充実のため保健センターを建設し、町民が心身とも健康で生活が送れるよう施設の整備を行っています。特に平成12年4月からの老人介護保険導入に際し、様々な施設やそれに関する問題が定義されています。町発展のため貢献されてきた高齢者の方々が、健康で安心して暮らせる老人福祉行政の推進を目指し、“心のかよう福祉のまち”づくりを祈念として、町では、平成10年7月に老人デイサービスセンターに在宅介護支援センターを併設した「広桜荘」を開設しました。

また、障害者福祉についてはバリアフリーの確保はもちろんのこと、障害者参加を基本理念とし、障害者が社会の一員として正しく理解され、それぞれの分野で各人の能力が発揮できる施設や援助、専門的訓練や指導のための各種施設の整備も進めています。



広桜荘一般浴室



広野町老人デイサービスセンター  
広野町在宅介護支援センター 広桜荘